

今号の主な記事

- ◇にしのみや食育フェスタ開催…2面
- ◇地上デジタル放送を見るための支援事業 ……3面
- ◇西宮の文化財 ……4面
- ◇保健だより ……12面

西宮市議会議員補欠選挙

当選
花岡ゆたかさん
やの正史さん
和田とよじさん



花岡ゆたかさん



やの正史さん



和田とよじさん

市長選挙と同時に行われた西宮市議会議員補欠選挙で花岡ゆたかさん(37歳、甲子園三番町)、やの正史さん(60歳、甲子園口4丁目)、和田とよじさん(61歳、下大市東町)が選ばれました。※50音順

河野さんは西宮市助役を平成17年1月から、西宮市副市長を



河野昌弘さん

5月17日に市役所で楽野信行西宮市選挙管理委員会委員長から河野さんに当選証書が交付されました。

前市長の退任に伴い、5月16日に行われた西宮市長選挙で、新しい市長に河野昌弘さん(左写真)が選ばれました。任期は5月16日から4年間で

選挙の結果

新市長は

河野昌弘さん

5月16日に行われた西宮市長選挙と西宮市議会議員補欠選挙の選挙結果をお知らせします。問合せは選挙管理委員会(0798・35・3732)へ。

選挙の結果

当日有権者数	37万313人
投票者総数	12万4601人(うち有効投票12万908、無効投票3693)
投票率	33.65%
確定得票数(敬称略)	
こうの昌弘	4万8816
大前繁雄	4万6168
のむら竜太郎	2万5924

19年4月から22年4月まで務めました。一ヶ谷町在住。64歳。※本紙2面で5月18日に行われた市長の登庁式を掲載しています

健康づくりの拠点

鳴尾保健福祉センター 6月1日開所

市内4センターでサポート



栄養士が食材の模型を使いながら栄養について相談に応じています。正しい知識をもってバランスのよい食事をとることが大切です=写真上

保健福祉センターで行われる乳幼児健診。保健師などが子どもの心身の発達についてお聞きします。子どもの健やかな成長のために必ず各種健診を受けましょう=写真右



地域での健康づくりの拠点として山口保健福祉センター(平成21年4月開所)につき、鳴尾支所の2階に「鳴尾保健福祉センター」が6月1日にオープンします。市内で4つ目のセンターになります。各センターの保健師と栄養士などが、地域の皆さんの生涯にわたる心と体の健康づくりをサポートします。問合せは地域保健グループ(0798・35・3610)、鳴尾保健福祉センター(0798・42・6630)へ。6月1日以降)へ。



鳴尾保健福祉センターは鳴尾支所の2階です

6月1日から業務を開始する「鳴尾保健福祉センター」は保健指導室、健康教育室、相談コーナーを設置しています。地域の皆さんの健康づくりの

鳴尾保健福祉センター

保健指導室・相談コーナーなど
問合せは各センターへ本紙12面の「保健だより」参照へ。
保健指導室・相談コーナーなど
保健指導室、健康教育室、相談コーナーを設置しています。

健康づくりを応援します 保健福祉センター

推計人口 48万1911人(女25万3822人、男22万8089人)
世帯数 20万5973 面積 100.18km²
平成22年(2010年)5月1日現在
拠点として親しまれ愛されるセンターを目指しますので、気軽に利用してください。
【所在地】鳴尾町3丁目5-14(鳴尾支所2階) 左地図参照
【開館日時】月曜～金曜の午前9時～午後5時半
【休館日】土・日曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
各センターでは健康増進のために次のとおり、さまざまな支援を行うほか、皆さんが主体的に取り組んでもらえるように健康に関する正しい知識の普及や提供もしています。
《子育て支援》
赤ちゃん訪問、乳幼児健診、乳児健康相談、離乳食・幼児食講座、マザークラス、妊産婦健康相談など。
《心と体の健康づくり支援》
すこやか健康相談、精神保健福祉相談、ファミリー栄養教室、禁煙講演会、介護予防教室、がん検診など。
《申請受付窓口》
未熟児養育医療、育成医療、特定疾患等医療、自立支援医療(精神通院医療)などの医療費公費負担の申請、予防接種費用助成(ヒブワクチン・新型インフルエンザワクチン)、妊婦健康診査費用助成などの手続き。

